
GigaVUE H シリーズ利用ガイド

第 1.0 版

NVC
NETWORK VALUE COMPONENTS

Confidential and Proprietary

目次

1.	本書について.....	4
2.	GigaVUE アクセス手順.....	5
2.1	GigaVUE のシリアル接続ポート・管理ポート	5
2.2	Console 接続.....	5
2.3	管理ポート設定	6
2.4	SSH 接続	6
2.5	GigaVUE WebGUI について	7
2.6	GigaVUE-FM WebGUI 接続	7
3.	GigaVUE 起動・再起動・停止	8
3.1	GigaVUE 起動手順.....	8
3.1.1	GigaVUE-HC1, HC2, HC3 の場合	8
3.1.2	GigaVUE-HCT の場合	8
3.2	GigaVUE 再起動手順.....	9
3.2.1	GigaVUE 再起動(WebGUI).....	9
3.2.2	GigaVUE 再起動(CLI)	10
3.3	GigaVUE 停止手順.....	11
3.3.1	GigaVUE 停止(WebGUI).....	11
3.3.2	GigaVUE 停止(CLI)	12
4.	GigaVUE バックアップ	13
4.1	GigaVUE 設定表示手順	13
4.2	GigaVUE 設定保存.....	14
4.2.1	GigaVUE 設定保存手順(CLI)	14
4.2.2	GigaVUE 設定保存手順(WebGUI)	14
4.3	GigaVUE 設定バックアップ形式について	16
4.3.1	GigaVUE 設定バックアップ テキスト形式.....	16
4.3.2	GigaVUE 設定バックアップ バイナリ形式.....	16
4.4	テキスト形式バックアップ手順.....	17
4.4.1	テキスト形式バックアップ手順(CLI)	17
4.4.2	テキスト形式バックアップ手順(WebGUI).....	17
4.5	バイナリ形式バックアップ手順.....	18
4.5.1	バイナリ形式バックアップ手順(CLI)	18
4.5.2	バイナリ形式バックアップ手順(WebGUI)	19
4.6	機器構成情報の取得.....	21
5.	GigaVUE リストア	22
5.1	GigaVUE リストア手順(テキスト形式 CLI)	22
5.2	GigaVUE リストア手順(バイナリ形式 CLI)	24

5.3	GigaVUE リストア手順(バイナリ形式 WebGUI)	26
6.	GigaVUE 初期化	29
6.1	GigaVUE 初期化手順	29
6.2	GigaVUE 初期設定(Jump-Start Script)	30
7.	運用 Tips	32
7.1	GigaVUE 正常性確認(CLI)	32
7.2	GigaVUE 正常性確認(WebGUI)	33
7.3	よく使用されるステータス確認コマンド	35
8.	LED 情報	36
8.1	GigaVUE-HC1	36
8.2	GigaVUE-HC1-Plus	37
8.3	GigaVUE-HC2	38
8.4	GigaVUE-HC3	39
8.5	GigaVUE-HCT	41

改版履歴

版	日付	改版内容
1.0	2024/3/8	初期版作成

1. 本書について

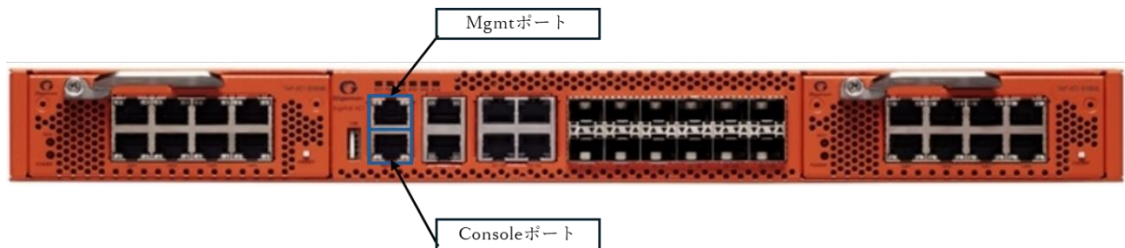
本書は作成日現在における情報を元に作成されておりますが、その正確性を保証するものではありません。

詳細につきましては、Gigamon 社の公式ドキュメントをご参照ください。

2. GigaVUE アクセス手順

2.1 GigaVUE のシリアル接続ポート・管理ポート

シリアル接続ポートは「Console」、管理ポートは「Mgmt」と記載されています。
 ※下記図は GigaVUE-HC1 です。ポートの配置はモデル毎に異なります。



2.2 Console 接続

GigaVUE への Console 接続手順を示します。

- (1) TeraTerm, PuTTY などの Terminal ソフトウェアを準備します。
- (2) Terminal ソフトウェアを下記の通りに設定します。
 - o Bits per second – 115,200
 - o Data bits – 8
 - o Parity – None
 - o Stop bits – 1



※Tera Term の場合

- (3) シリアル Console ケーブルを用いて、端末と GigaVUE を接続します。
- (4) CLI 上にログインプロンプトが表示されるため、管理者アカウントでログインします。デフォルトアカウントは、admin/admin123A!です。

2.3 管理ポート設定

GigaVUE への管理ポート設定手順を示します。

- (1) シリアル Console ケーブルを用いて、端末と GigaVUE を接続します。
- (2) CLI 上にログインプロンプトが表示されるため、管理者アカウントでログインします。デフォルトアカウントは、admin/admin123A!です。
- (3) 下記コマンドを実行し、configure モードへ移行します。

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
(config) #
```

- (4) 下記コマンドを実行し、GigaVUE へ管理 IP アドレスを設定します。

```
(config) # interface eth0
(config interface eth0) # no dhcp [enter]
(config interface eth0) # ip address 192.168.1.1 255.255.255.0
[enter]
(config interface eth0) # exit [enter]
(config) # write memory [enter]
(config) #
```

2.4 SSH 接続

GigaVUE への SSH 接続設定手順を示します。


- (1) SSH version2 をサポートしたターミナルソフトウェアを導入した端末を準備します。
- (2) GigaVUE に設定した管理 IP アドレスに対して、SSH 接続を行い、管理者アカウントでログインします。



Tera Term を利用する場合は、「**チャレンジレスポンス認証を使う(キーボードインタラクティブ)**」を選択してください。

2.5 GigaVUE WebGUI について

GigaVUE への WebGUI について。



GigaVUE-OS 6.0 以降、H-VUE(WebGUI)が廃止されました。
WebGUI のご利用には GigaVUE-FM が必要となります。

GigaVUE の管理 IP アドレスに対して https 接続を実施すると、下記画面が表示されます。WebGUI のご利用には GigaVUE-FM をご使用ください。



2.6 GigaVUE-FM WebGUI 接続

GigaVUE-FM への WebGUI 接続手順を示します。

- (1) GigaVUE-FM に設定した管理 IP アドレスに対して、https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

これ以降、WebGUI 接続とは GigaVUE-FM WebGUI 接続を指します。

GigaVUE-FM でサポートしているブラウザは下記です。

Browser	Minimum Browser Version
Mozilla Firefox	119.0.1
Microsoft Edge	119.0.2151.58
Google Chrome	119.0.6045.106

3. GigaVUE 起動・再起動・停止

3.1 GigaVUE 起動手順

GigaVUE 起動手順を以下に示す。

3.1.1 GigaVUE-HC1, HC2, HC3 の場合

- (1) 電源ケーブルを背面の各電源モジュールに差し込みます。
- (2) 電源ケーブルを電源に差し込みます。
- (3) 電源が ON になり、正常に起動したことを確認します。



一度電源を OFF にしてから起動する場合は、60 秒経過してから電源を入れてください。

3.1.2 GigaVUE-HCT の場合

- (1) 電源アダプタを背面の電源入力コネクタに接続します。
- (2) 電源アダプタに電源ケーブルを差し込み後、電源ケーブルを電源に差し込みます。
- (3) 電源が ON になり、正常に起動したことを確認します。



一度電源を OFF にしてから起動する場合は、60 秒経過してから電源を入れてください。

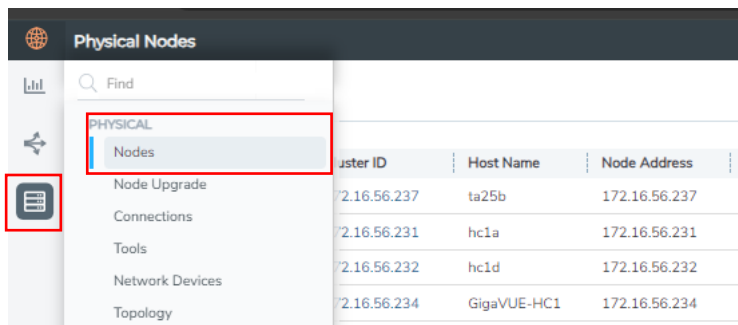
3.2 GigaVUE 再起動手順

GigaVUE 再起動手順を以下に示す。

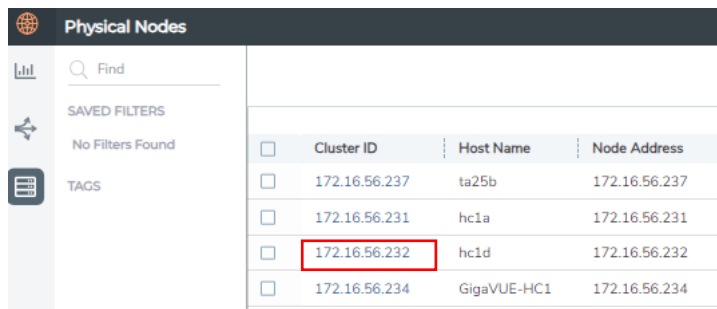
3.2.1 GigaVUE 再起動(WebGUI)

(1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

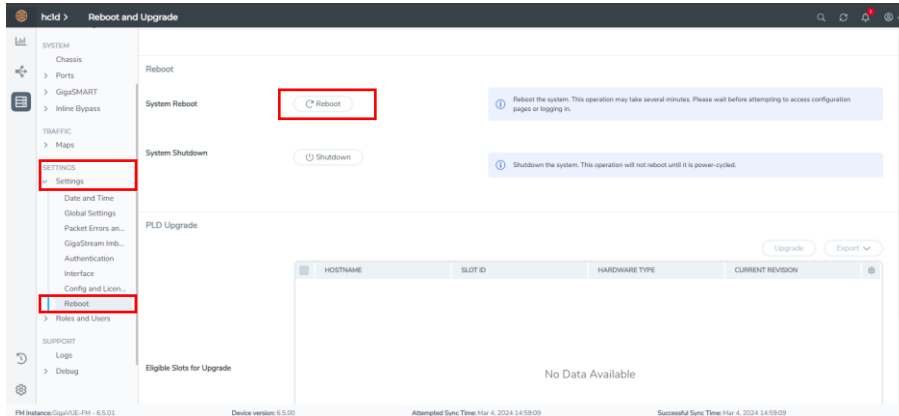
(2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。



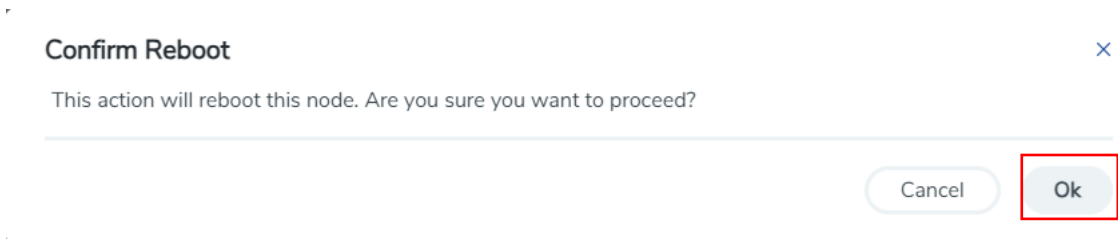
(3) 対象 Node を選択し、クリックします。



(4) 「SETTINGS」 から [Settings]-[Reboot] をクリックし、 [Reboot] をクリックします。



(5) 次のメッセージウィンドウが表示されるので [OK] をクリックします。



3.2.2 GigaVUE 再起動(CLI)

(1) GigaVUE に CLI 接続(Console 接続または SSH 接続)を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 下記コマンドを実行し、enable モードへ移行します。

```
> enable [enter]
#
```

(3) 下記コマンドを実行し、再起動を行います。

コマンド実行後に確認が表示されるため、「yes」と入力して Enter キーを押します。

```
# reload [enter]
Confirm reboot/halt? [no] yes [enter]
```

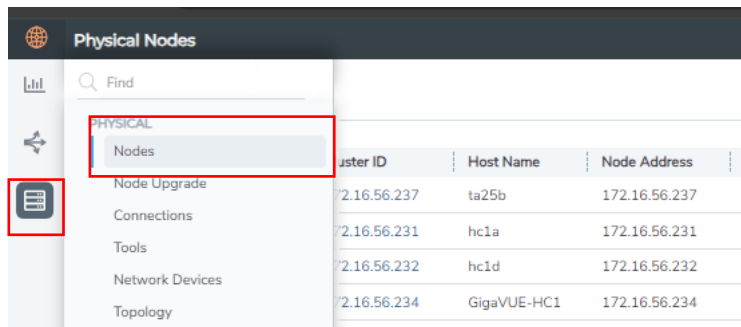
3.3 GigaVUE 停止手順

GigaVUE 停止手順を以下に示す。

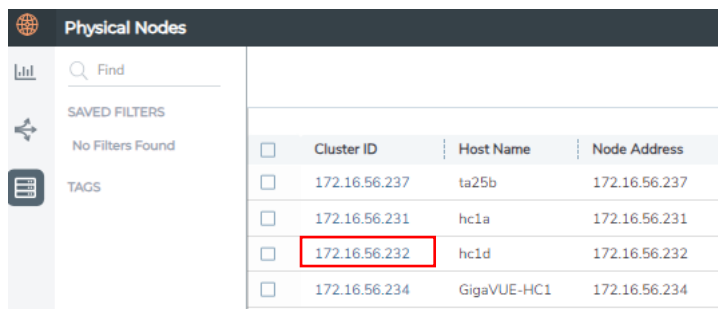
3.3.1 GigaVUE 停止(WebGUI)

(1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

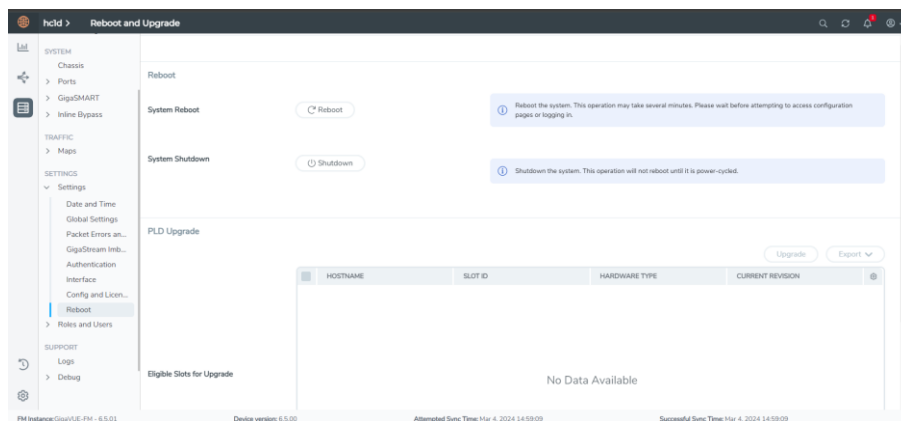
(2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。



(3) 対象 Node を選択し、クリックします。



(4) 「SETTINGS」 から [Settings]-[Reboot] をクリックし、[Shutdown] をクリックします。



3.3.2 GigaVUE 停止(CLI)

(1) GigaVUE に CLI 接続(Console 接続または SSH 接続)を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 下記コマンドを実行し、enable モードへ移行します。

```
> enable [enter]
#
```

(3) 下記コマンドを実行し、再起動を行います。

コマンド実行後に確認が表示されるため、「yes」と入力して Enter キーを押します。

```
# reload halt [enter]
Confirm reboot/halt? [no] yes [enter]
```

(4) 下記のように「System halted」と表示されたことを確認し、電源ケーブルを抜きます。

```
Starting Halt...
[ 2588.209556] reboot: System halted
```

4. GigaVUE バックアップ

4.1 GigaVUE 設定表示手順

GigaVUE 設定表示手順を以下に示す。

(1) 下記コマンドを実行し、running-config を表示します。

```
> enable [enter]
# show running-config [enter]
```

(2) 下記コマンドを実行し、running-config full を表示します。

```
> enable [enter]
# show running-config full [enter]
```

4.2 GigaVUE 設定保存

GigaVUE 設定保存手順を以下に示す。

4.2.1 GigaVUE 設定保存手順(CLI)

(1) 下記コマンドを実行し、configure モードに移行します。

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
```

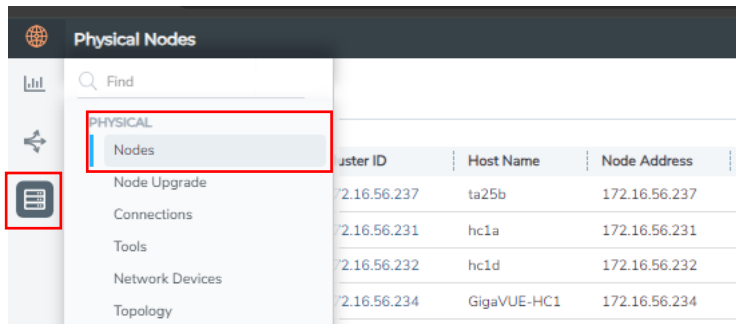
(2) 下記コマンドを実行し、設定を保存します。

```
(config) # write memory [enter]
```

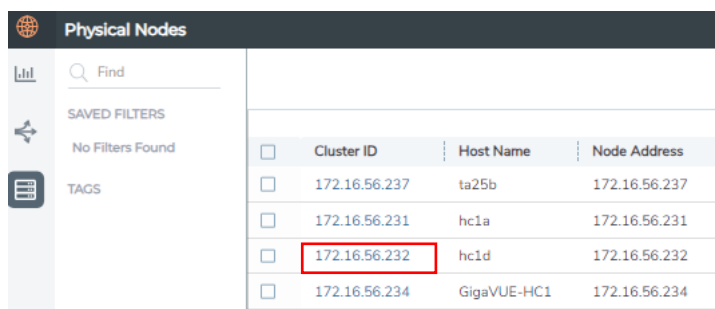
4.2.2 GigaVUE 設定保存手順(WebGUI)

(1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。

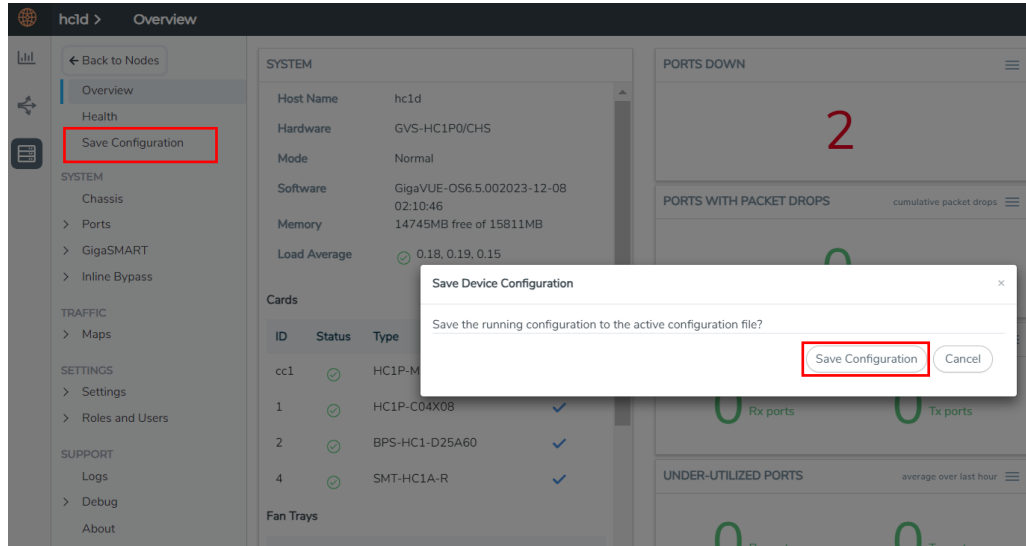


(3) 対象 Node を選択し、クリックします。

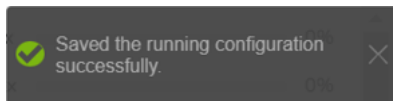


(4) [Save Configuration]をクリックします。

「Save the running configuration to the active configuration file?」と問われるので、
[Save Configuration]をクリックして、設定を保存します。



(5) 「Save the running configuration successfully」 と表示されることを確認します。



4.3 GigaVUE 設定バックアップ形式について

GigaVUE 設定バックアップ形式を以下に示す。

GigaVUE 設定バックアップは、「テキスト形式」、「バイナリ形式」の 2 種類があります。

4.3.1 GigaVUE 設定バックアップ テキスト形式

- パスワードを除く Config に関連する情報が含まれています。
- Config 1 行 1 行に対し、エラーが発生しないことを確認しながら投入して復元する必要があります。
- バックアップ取得時と同一バージョンでの復元をサポートします。
- 以下の設定情報はテキスト形式のバックアップには含まれません。
 - ライセンス
 - SSL Decryption 機能の設定における Key Chain Password
 - SSL Decryption 機能の設定における証明書及び秘密鍵(サーバ秘密鍵や CA 証明書など)
 - SSL Decryption 機能の設定における Whitelist 及び Blacklist
 - 外部認証(Radius, TACACS+, LDAP)設定における認証鍵



保守交換時のバックアップにはテキスト形式のバックアップファイルをご用意ください。

保守交換用のバックアップファイル は”show running-config”ではなく”show running-config full”を取得ください。また、保守交換依頼時には機器の構成情報も必要となります。

4.3.2 GigaVUE 設定バックアップ バイナリ形式

- パスワードを含む Config に関連する情報が含まれています。
- バックアップ取得時と同一バージョン且つ同一筐体での復元をサポートします。同一モデルであっても、バックアップ取得機器以外の他の機器へのリカバリには利用できません。

4.4 テキスト形式バックアップ手順

テキスト形式バックアップ手順を以下に示す。

4.4.1 テキスト形式バックアップ手順(CLI)

(1) enable モードに移動し、下記コマンドを実行します。

```
> enable [enter]
# no cli session paging enable [enter]
# show running-config full [enter]
```

(2) 出力結果を任意のテキストファイルに保存します。



以下の設定情報はテキスト形式のバックアップには含まれられないため、別途保管しておく必要があります。

- ライセンス
- SSL Decryption 機能の設定における Key Chain Password
- SSL Decryption 機能の設定における証明書及び秘密鍵(サーバ秘密鍵や CA 証明書など)
- SSL Decryption 機能の設定における Whitelist 及び Blacklist
- 外部認証(Radius, TACACS+, LDAP)設定における認証鍵

4.4.2 テキス形式バックアップ手順(WebGUI)

WebGUI では、"show running-config full"に相当するテキスト形式のバックアップに対応していません。

4.5 バイナリ形式バックアップ手順

テキスト形式バックアップ手順を以下に示す。

4.5.1 バイナリ形式バックアップ手順(CLI)

(1) 下記コマンドを実行し、configure モードに移行します

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
```

(2) 下記コマンドを実行し、機器に保存され、(active)と表示されている設定ファイル名を確認します。

```
(config) #show configuration files
initial (active)
initial.bak
snapdb.tms
test0305

Active configuration: initial
Unsaved changes:      no
(config) #
```

(3) 下記コマンドを実行し、設定ファイルを外部サーバにアップロードします。

```
(config) # configuration upload initial
scp://localadmin:*****@172.16.56.249/home/localadmin/back
up_test [enter]
```

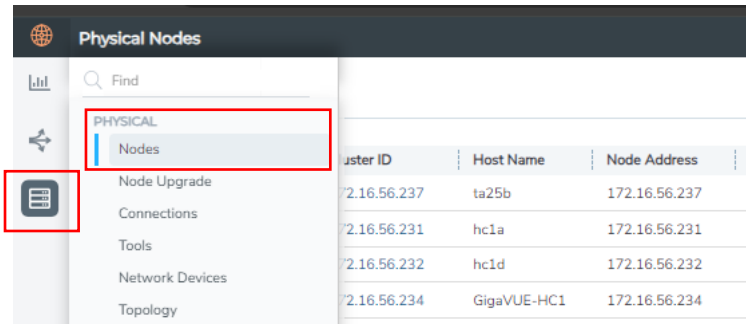
構文: scp://username[:password]@hostname/path/filename

サポートしているプロトコルは、scp, ftp, sftp, tftp となります。

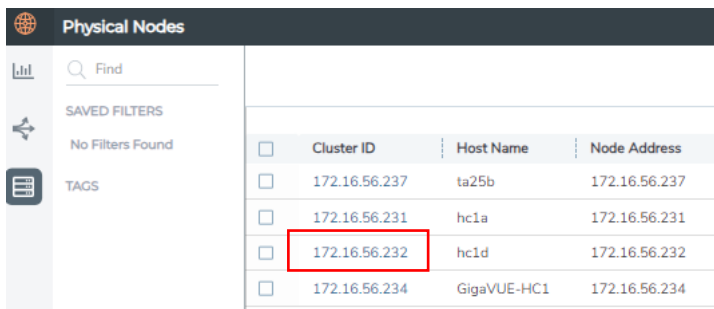
4.5.2 バイナリ形式バックアップ手順(WebGUI)

(1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

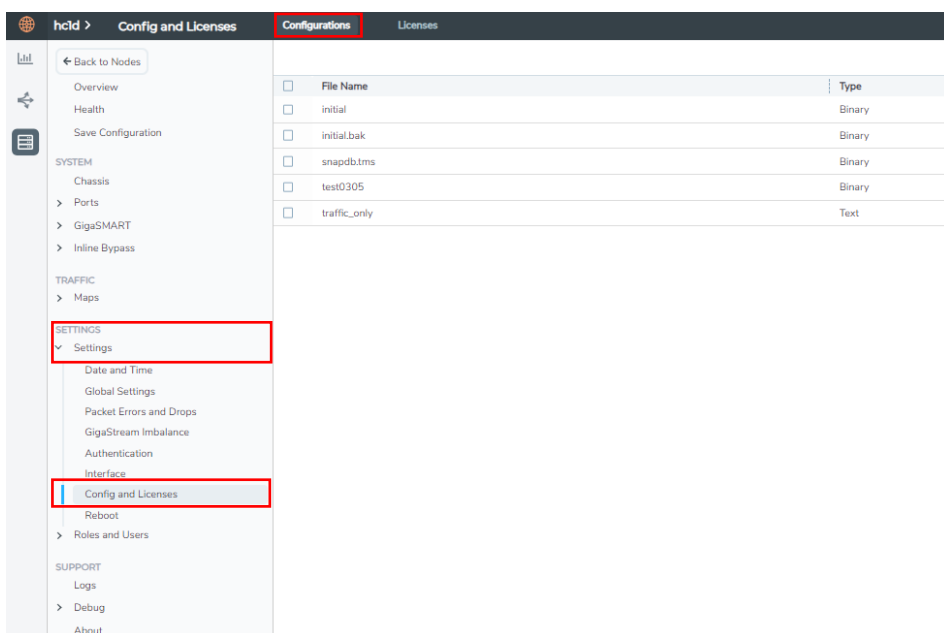
(2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。



(3) 対象 Node を選択し、クリックします。



(4) 「SETTINGS」 から [Settings]-[Config and Licenses]- [Configurations] をクリックします。



(5) [Active]タブで[Yes]となっているファイル名を確認し、にチェックを入れます。

<input type="checkbox"/>	File Name	Type	Active
<input checked="" type="checkbox"/>	initial	Binary	Yes
<input type="checkbox"/>	initial.bak	Binary	No
<input type="checkbox"/>	snappdb.tms	Binary	No
<input type="checkbox"/>	test0305	Binary	No
<input type="checkbox"/>	traffic_only	Text	No

(6) [Actions]をクリックし、[Download]をクリックします。

<input type="checkbox"/>	File Name	Type	Active
<input checked="" type="checkbox"/>	initial	Binary	Yes
<input type="checkbox"/>	initial.bak	Binary	No
<input type="checkbox"/>	snappdb.tms	Binary	No
<input type="checkbox"/>	test0305	Binary	No
<input type="checkbox"/>	traffic_only	Text	No

- Save
- Save As
- Save As Text
- Switch To Active
- Revert
- Apply
- Download**
- Import (Binary)
- Upload
- Clear Configuration

(7) 「ファイル名」、「保存先」を指定し、ファイルがダウンロードされます。

4.6 機器構成情報の取得

ハードウェア障害が発生した際の機器交換時に、機器構成情報及びライセンス情報が必要となります。

設定のバックアップ情報と合わせ、保管ください。

機器構成情報の保存手順を以下に示す。

(1) GigaVUE に CLI 接続(Console 接続または SSH 接続)を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 下記コマンドを実行し、enable モードへ移行します。

```
> enable [enter]  
#
```

(3) 下記コマンドを実行し、機器構成情報を取得し、保存します。

```
# no cli session paging enable [enter]  
# show diag [enter]
```

5. GigaVUE リストア

5.1 GigaVUE リストア手順(テキスト形式 CLI)

- (1) 下記コマンドを実行し、configure モードに移行します

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
```

- (2) 下記コマンドを実行し、カードが有効になっているかを確認します。
[Config]が[yes]、[Oper Status]が[up]となっていれば有効であることを示します。

```
(config) # show cards

Box ID: 1
Slot  Config  Oper Status    HW Type      Product Code  Serial Num    HW Rev
-----
cc1   yes    up             HC1P-Main-Board  132-00GW     ****_****    A0-07
1     yes    up             HC1P-C04X08     132-00GZ     ****_****    1.2-7
2     yes    up             BPS-HC1-D25A60  132-00H0     ****_****    A0-4
```

- (3) 下記コマンドを実行し、カードを有効します。すべてのカードが有効になっている場合は、本項目をスキップします。

```
(config) # card slot <slot 番号>
```

「% Chassis with serial-num '<シリアル番号>' is not configured. Run "show chassis".」とメッセージが出力される場合は、「chassis box-id 1 serial-num <シリアル番号>」を投入後、再度実施します。

- (4) 下記コマンドを実行し、ライセンスキーをインストールします。ライセンスのインストールが不要な場合は、本項目をスキップします。

```
(config) # license install box-id <Box ID> key <ライセンスキー>
[enter]
```

- (5) リストアするテキスト形式の Config を、エラーがないことを確認しながらコピー＆ペーストで流し込みます。

```
(config) # [コピー＆ペーストで投入 config 流し込み][enter]
```



SSL Decryption 機能を使用している場合、別途証明書/秘密鍵などをインポートする必要があります。

外部認証(Radius, TACACS+, LDAP)を設定している場合、認証キーを別途投入する必要があります。

5.2 GigaVUE リストア手順(バイナリ形式 CLI)

- (1) 下記コマンドを実行し、configure モードに移行します

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
```

- (2) 下記コマンドを実行し、リストアする設定ファイルを外部サーバから取得します。

```
(config) # configuration fetch scp://localadmin:
*****@172.16.56.249/home/localadmin/initial_backup_0305
[enter]
```

構文: scp://username[:password]@hostname/path/filename

- (3) 下記コマンドを実行し、設定ファイルを取得したことを確認します。

```
(config) # show configuration files
initial (active)
initial.bak
initial_backup_0305
snapdb.tms
test0305

Active configuration: initial
Unsaved changes:      no
(config) #
```

サポートしているプロトコルは、http, https, scp, ftp, sftp, tftp となります。

- (4) 下記コマンドを実行し、active な設定ファイルを変更します。

```
(config) # configuration switch-to initial_backup_0305 [enter]  
構文: configuration switch-to <filename>
```

- (5) 下記コマンドを実行し、active な設定ファイルが変更されたことを確認します。

```
(config) # show configuration files  
initial  
initial.bak  
initial_backup_0305 (active)  
snapdb.tms  
test0305  
  
Active configuration: initial  
Unsaved changes:      no  
(config) #
```

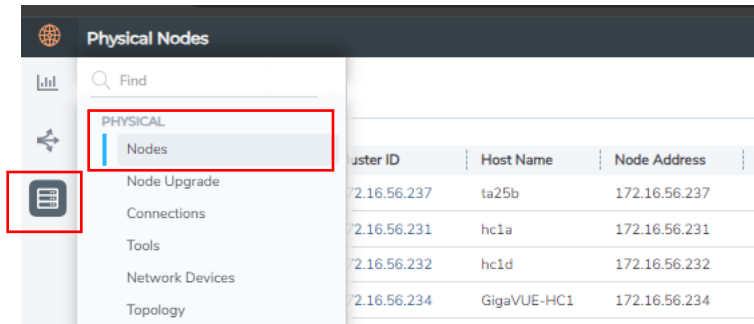
- (6) 下記コマンドを実行し、設定を保存します。

```
(config) # write memory [enter]
```

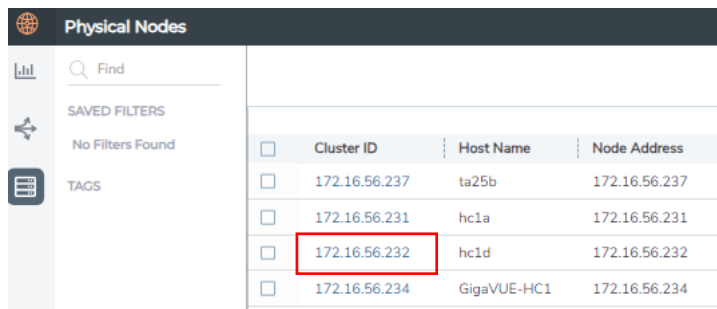
5.3 GigaVUE リストア手順(バイナリ形式 WebGUI)

(1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。

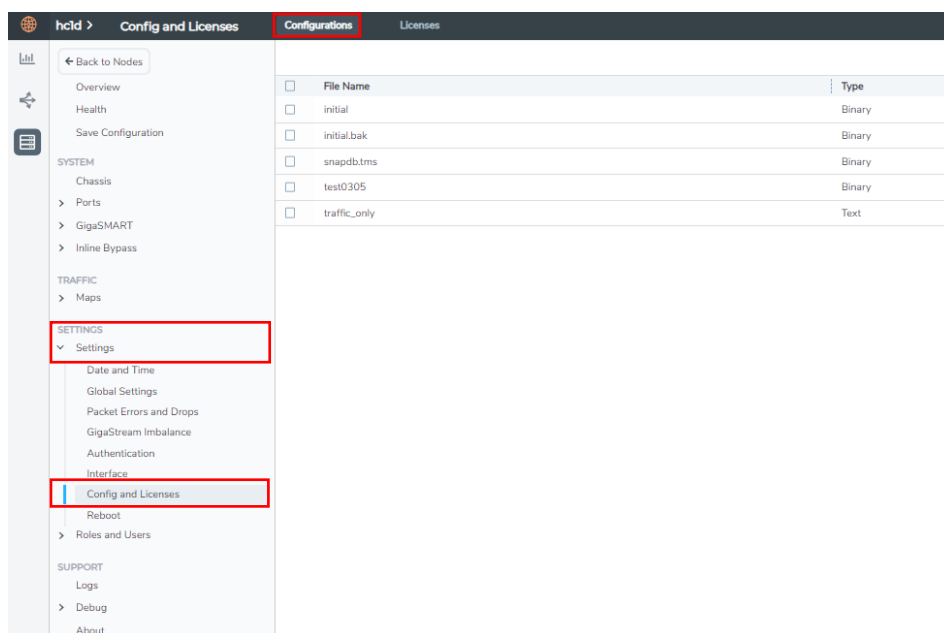
(2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。



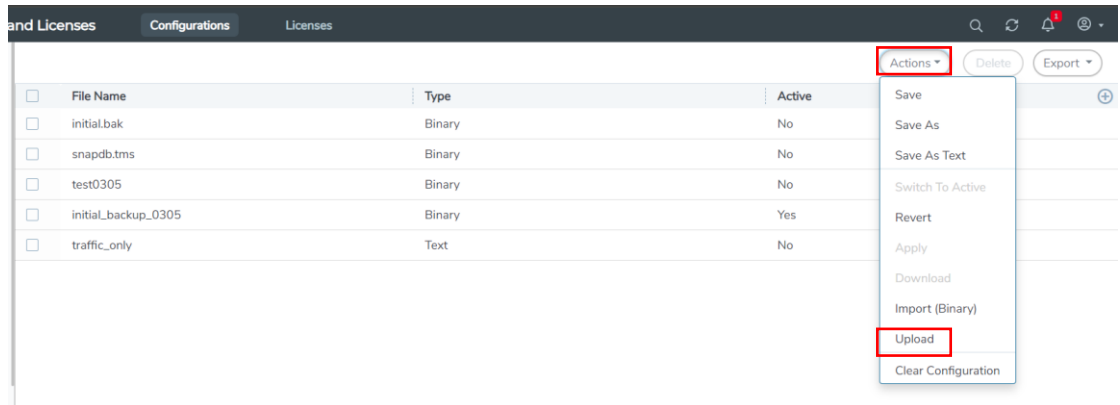
(3) 対象 Node を選択し、クリックします。



(4) 「SETTINGS」 から [Settings]-[Config and Licenses]- [Configurations] をクリックします。



(5) [Actions]をクリックし、[Upload]をクリックします。



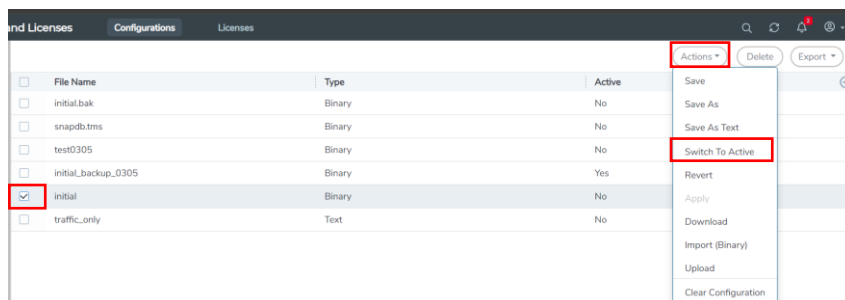
(6) [Select Config Type:]で「Binary」を選択します。

[ファイルを選択]をクリック後、リストアする設定ファイルを選択し、[Upload Configuration]をクリックします。

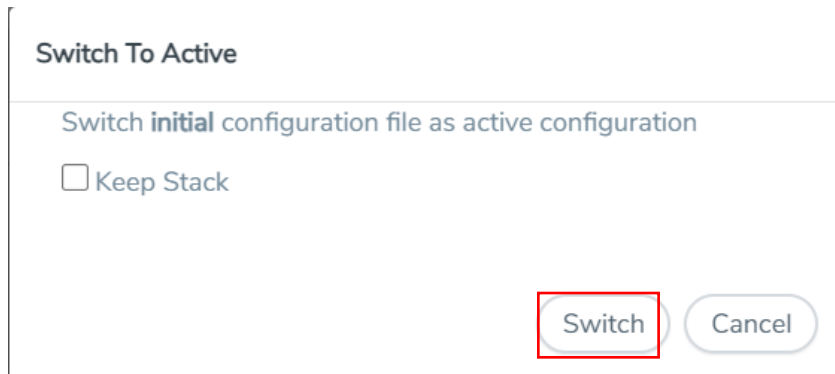


(7) Uploadしたファイルが存在することを確認し、にチェックを入れます。

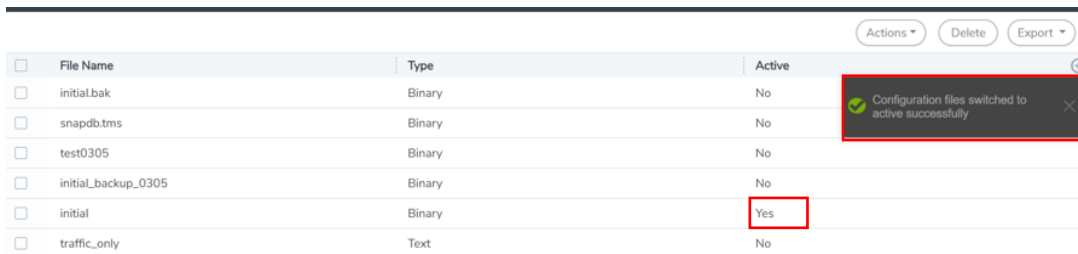
[Actions]をクリックし、[Switch to Active]をクリックします。



(8) 下記メッセージが表示されるので、内容を確認し[Switch]をクリックします。



(9) 「Configuration files switched to active successfully」が表示され、
[Active]タブでリストアした設定ファイルが[Yes]となっていることを確認します。



<input type="checkbox"/>	File Name	Type	Active
<input type="checkbox"/>	initial.bak	Binary	No
<input type="checkbox"/>	snapdb.tms	Binary	No
<input type="checkbox"/>	test0305	Binary	No
<input type="checkbox"/>	initial_backup_0305	Binary	No
<input type="checkbox"/>	initial	Binary	Yes
<input type="checkbox"/>	traffic_only	Text	No

6. GigaVUE 初期化

6.1 GigaVUE 初期化手順

GigaVUE 初期化手順を以下に示す。

(1) GigaVUE に CLI 接続(Console 接続または SSH 接続)を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 下記コマンドを実行し、configure モードに移行します

```
> enable [enter]
# configure terminal [enter]
```

(3) 下記コマンドを実行し、機器の初期化を行います。実行確認が表示されるため、[YES]と入力します。

```
(config) # reset factory all [enter]
Type 'YES' to confirm reset: YES [enter]
```

6.2 GigaVUE 初期設定(Jump-Start Script)

GigaVUE 初期設定(Jump-Start Script)による初期設定例を以下に示す。

```
(config) # configuration jump-start

GigaVUE-OS configuration wizard

Step 1: Hostname? [gigamon-48e282] hc1d [enter]
Step 2: Management Interface <eth1 eth0> ? [eth0] eth0 [enter]
Step 3: Use DHCP on eth0 interface? [yes] no [enter]
Step 4: Use zeroconf on eth0 interface? [no] no [enter]
Step 5: Primary IPv4 address and masklen? [0.0.0.0/0] 172.16.56.232/24 [enter]
Step 6: Default gateway? 172.16.56.1 [enter]
Step 7: Primary DNS server? 172.16.14.11 [enter]
Step 8: Domain name? gigamon.lab [enter]
Step 9: Enable IPv6? [yes] no [enter]
Step 10: Enable SNMP communities? [no] no [enter]
Step 11: Enable secure cryptography enhanced? [no] no [enter]
Step 12: Minimum password length? [8] 8 [enter]
Step 13: Admin password (Enter to leave unchanged)? [enter]
Step 14: Cluster enable? [no] no [enter]
Step 15: Box-id for the chassis? [1] [enter]

You have entered the following information:

1. Hostname: hc1d
2. Management Interface <eth1 eth0> : eth0
3. Use DHCP on eth0 interface: no
4. Use zeroconf on eth0 interface: no
5. Primary IPv4 address and masklen: 172.16.56.232/24
6. Default gateway: 172.16.56.1
7. Primary DNS server: 172.16.14.11
8. Domain name: gigamon.lab
9. Enable IPv6: no
10. Enable SNMP communities: no
11. Enable secure cryptography enhanced: no
12. Minimum password length: 8
13. Admin password (Enter to leave unchanged): (unchanged)
14. Cluster enable: no
15. Box-id for the chassis: 1

To change an answer, enter the step number to return to.
Otherwise hit <enter> to save changes and exit.
```

Choice:

Configuration saved to database 'initial'

Configuration changes saved.

Software Version: GigaVUE-OS 6.5.00 424743 2023-12-08 02:10:46

System in classic mode.

hc1d (config) #

hc1d (config) # **write memory**

Configuration saved to database 'initial'

7. 運用 Tips

7.1 GigaVUE 正常性確認(CLI)

GigaVUE 起動時の正常性確認手順の例を以下にします。

(1) GigaVUE に CLI 接続(Console 接続または SSH 接続)を行い、管理者アカウントでログインします。

(2) 下記コマンドを実行し、enable モードへ移行します。

```
> enable [enter]
#
```

(3) 下記コマンドを実行し、[Config] が「yes」、[Oper Status]が「up」になっていることを確認します。

```
# show cards

Box ID: 1
Slot  Config  Oper Status      HW Type      Product Code  Serial Num  HW Rev
-----
cc1  yes    up              HC1P-Main-Board  132-00GW      xxxx-xxxx  A0-07
#
```

(4) 下記コマンドを実行し、[Feature]にライセンスが表示されることを確認します。

```
# show license

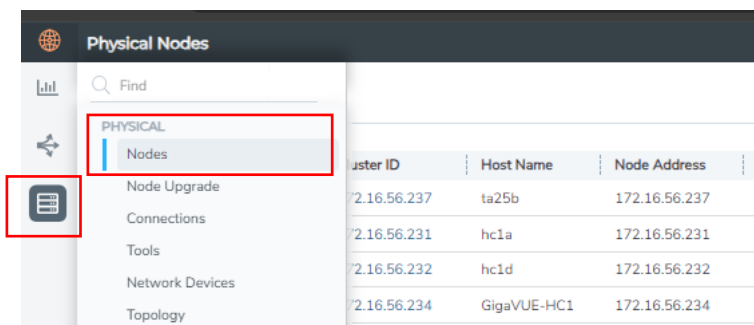
-----
Box 1
-----
Slot  Feature  Parameters  Start Date  Expiration Date  Type
-----
4     masking  -           Never       Never             na
4     slicing  -           Never       Never             na
4     trailer  -           Never       Never             na
4     tunneling -           Never       Never             na
#
```


- (5) [Feature]にライセンスが表示されない場合、下記コマンドを実行し、ライセンスが表示されることを確認します。

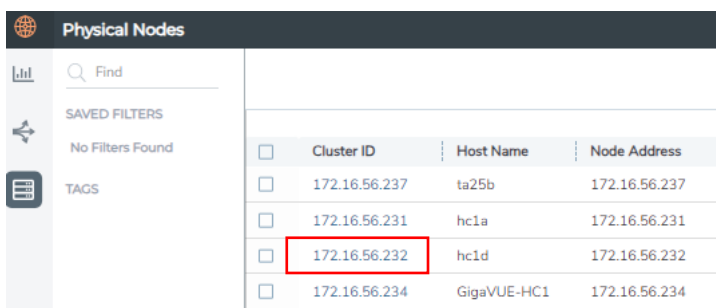
```
(config) # card all [enter]
(config) #
(config) # show license [enter]
-----
Box 1
-----
Slot   Feature   Parameters   Start Date   Expiration Date   Type
-----
4      masking   -            Never        Never              na
4      slicing   -            Never        Never              na
4      trailer   -            Never        Never              na
4      tunneling -            Never        Never              na
#
```

7.2 GigaVUE 正常性確認(WebGUI)

- (1) GigaVUE-FM に https 接続を行い、管理者アカウントでログインします。
- (2) 「Inventory」 から [PHYSICAL]-[Nodes] をクリックします。



- (3) 対象 Node を選択し、クリックします。



(4) [Overview]にて、[Cards]、[Fan Trays]、[Power Supplies]欄の各 [Status]が緑色に表示されていることを確認します。

※モデル毎に表示は異なります。

The screenshot shows the NVC Overview page for node hc1d. The 'Overview' menu item is highlighted in red. The 'Cards' table shows four items with green status icons. The 'Fan Trays' table shows three items with green status icons. The 'Power Supplies' table shows two items with green status icons.

ID	Status	Type	Configured
cc1	✔	HC1P-Main-Board	✔
1	✔	HC1P-C04X08	✔
2	✔	BPS-HC1-D25A60	✔
4	✔	SMT-HC1A-R	✔

ID	Status	Type
1	✔	FAN-HC1P
2	✔	FAN-HC1P
3	✔	FAN-HC1P

ID	Status	Type
1	✔	PWR-TAC21
2	✔	PWR-TAC21

7.3 よく使用されるステータス確認コマンド

よく使用されるコマンド例を記載します。

コマンド	説明
# no cli session paging enable	lines 表示を無効にします。
# show port	全ポート情報を表示します。
# show port params	全ポート動作情報を表示します。
# show port params port-list <port 番号>	指定したポート動作情報を表示します。
# show port stats	全ポートパケット統計情報を表示します。
# show port stats port-list <port 番号>	指定したポートパケット統計情報を表示します。
# show port utilization	全ポート帯域利用率情報を表示します。
# show port utilization port-list <port 番号>	指定したポート帯域利用率情報を表示します。
# show environment	温度、FAN 回転数情報などを表示します。
# show version	OS バージョン情報などを表示します。
# show running-config	設定情報を表示します。
# show running-config full	デフォルト設定を含む設定情報を表示します。
# show log	ログ情報を表示します。
# show cards	モジュール情報を表示します。
# show license	ライセンス情報を表示します。
# show diag	機器構成情報を表示します。

8. LED 情報

各モデルの LED 情報を以下にします。

8.1 GigaVUE-HC1

[前面]



LED 名	説明
RDY	緑色点灯:システムが利用可能であることを示します。 赤色点灯:システムが起動中を示します。
PWR	緑色点灯:両方の電源モジュールから給電されていることを示します。 オレンジ色点滅:一つの電源から給電されていることを示します。
FAN	緑色点灯:すべての FAN が正常であることを示します。 消灯:電力が供給されていないことを示します。 赤色点滅:一つの FAN が欠落しているか、故障していることを示します。 赤色点灯:複数の FAN が欠落しているか、障害が発生していることを示します。
PTP	緑色点灯:PTP と同期状態であることを示します。
PPS	緑色点灯:PTP と同期状態であることを示します。
M/S	緑色点灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機であることを示します。 消灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機でないことを示します。 ※クラスタ構成を組んでいない場合は、緑色点灯・消灯のいずれにもなりません。

[背面]



LED 名	説明
電源モジュール	緑色点灯:給電されていることを示します。
FAN モジュール	緑色点灯:FAN が動作していることを示します。

8.2 GigaVUE-HC1-Plus

[前面]



LED 名	説明
SYS	<p>緑色点灯:システムが利用可能であることを示します。</p> <p>赤色点滅:システムが起動中を示します。</p> <p>赤色点灯:起動失敗を示します。</p>
PSU	<p>緑色点灯:両方の電源モジュールから給電されていることを示します。</p> <p>緑色点滅:一つの電源から給電されていることを示します。</p>
FAN	<p>緑色点灯:すべての FAN が正常であることを示します。</p> <p>消灯:電力が供給されていないことを示します。</p> <p>赤色点滅:一つの FAN が欠落しているか、故障していることを示します。</p> <p>赤色点灯:複数の FAN が欠落しているか、障害が発生していることを示します。</p>

[背面]



LED 名	説明
電源モジュール	緑色点灯:給電されていることを示します。
FAN モジュール	緑色点灯:FAN が動作していることを示します。

8.3 GigaVUE-HC2

[前面]



LED 名	説明
PWR	緑色点灯:両方の電源モジュールから給電されていることを示します。 オレンジ色点滅:一つの電源から給電されていることを示します。
RDY	緑色点灯:システムが利用可能であることを示します。 赤色点灯:システムが起動中を示します。
M/S	緑色点灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機であることを示します。 消灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機でないことを示します。 ※クラスタ構成を組んでいない場合は、緑色点灯・消灯のいずれにもなりません。
PPS	緑色点灯:PTP と同期状態であることを示します。
FAN	緑色点灯:すべての FAN が正常であることを示します。 消灯:電力が供給されていないことを示します。 赤色点滅:一つの FAN が欠落しているか、故障していることを示します。 赤色点灯:複数の FAN が欠落しているか、障害が発生していることを示します。
Rear	緑色点灯:Rear GigaSMART が準備完了であることを示します。

[背面]



LED 名	説明
電源モジュール	緑色点灯:給電されていることを示します。

8.4 GigaVUE-HC3

[前面]



LED 名	説明
RDY	緑色点灯:システムが利用可能であることを示します。 赤色点灯:不具合が発生していることを示します。
PTP	緑色点灯:PTP と同期状態であることを示します。 赤色点灯:不具合が発生していることを示します。
PPS	緑色点灯:PTP と同期状態であることを示します。 赤色点灯:不具合が発生していることを示します。
FAN	緑色点灯:すべての FAN が正常であることを示します。 消灯:電力が供給されていないことを示します。 琥珀色点灯:正常動作していないことを示します。
PWR	緑色点灯:両方の電源モジュールから給電されていることを示します。 赤色点灯:正常動作していないことを示します。
M/S	緑色点灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機であることを示します。 消灯:クラスタ構成を組んでいて、Master 機でないことを示します。 ※クラスタ構成を組んでいない場合は、緑色点灯・消灯のいずれにもなりません。

[背面]



LED 名	説明
電源モジュール	緑色点灯:給電されていることを示します。
FAN モジュール	緑色点灯:FAN が動作していることを示します。

8.5 GigaVUE-HCT

[前面]



LED名	説明
SYS	緑色点灯:システムが利用可能であることを示します。 赤色点滅:システムが起動中を示します。 赤色点灯:起動失敗を示します。
PSU	緑色点灯:両方の電源モジュールから給電されていることを示します。 緑色点滅:一つの電源から給電されていることを示します。
FAN	緑色点灯:すべての FAN が正常であることを示します。 消灯:電力が供給されていないことを示します。 赤色点滅:一つの FAN に障害が発生していることを示します。 赤色点灯:複数の FAN に障害が発生していることを示します。

[背面]

